

RAZER KIYO PRO ULTRA

マスターガイド

優れた画像品質の実現には大型センサーが不可欠です。ウェブカメラとし て史上最大のセンサーを搭載した Razer Kiyo Pro Ultra は、最高のパフォ ーマンスを実現します。低照度下での撮影を可能にする超大口径レンズを 組み合わせているため、他の 4K ウェブカムに勝る、デジタルー眼レフのよ うなディテールと鮮明さを実現します。

目次

1.	パッケージ内容	3
2.	必要なもの	4
3.	保証付き	4
4.	技術仕様	5
5.	RAZER KIYO PRO ULTRA のセットアップ	6
6.	カメラの使用方法	9
7.	RAZER SYNAPSE 経由での RAZER KIYO PRO ULTRA の設定1	1
8.	安全上の注意とメンテナンス2	22
9.	法律関係2	23



Razer Kiyo Pro Ultra



- A. ステータスインジケーター
- B. シャッター搭載 8.3MP オートフォー カスレンズ
- C. 内蔵マイク
- D. プライバシーシャッターダイアル
- レンズカバー



■ 重要な製品情報ガイド

- E. USB Type-C ポート
- F. カメラのスレッドマウント
- G. スタンドのロックノブ
- H. 取り外し可能なスタンド
- I. スタンドのスレッドマウント
- USB Type-A to C ケーブル



2. 必要なもの

製品要件

■ PC に直接接続するための USB Type-A ポート

RAZER SYNAPSE 動作要件

- Windows® 10 64 ビット以降
- インターネット接続(ソフトウェアインストール用)

*配信や録画のパフォーマンスを最大限まで高めるには Windows® 10 と USB 3.0 ポートの直接接 続が推奨されます。

3. 保証付き



4. 技術仕様

カメラ仕様

- 接続タイプ: USB3.0
- 画像解像度: 8.3 メガピクセル
- 動画解像度: 4K (30FPS) / 1440p (30FPS) / 1080p (60/30/24FPS) / 720p (60/30FPS) / 480p (60/30FPS) / 360p (60/30FPS)
- 動画エンコード:
 - YUY2 & NV12(非圧縮)
 - MJPEG、H264 コーデック(圧縮)
- 静止画解像度: 3840 x 2160
- 画質設定のカスタマイズ機能:あり
- 対角視野角 (DFOV): LDC オフ 82°、LDC オン 72°
- フォーカスの種類: 自動
- フォーカスレンジ: 10 cm ~ ∞ (50 cm ~ 200 cm に最適化)
- 口径: f/1.7
- 焦点距離: 8.5 mm
- センサー: Sony STARVIS 2 技術採用 IMX585
- マウント方式: L 字ジョイント、三脚マウント
- ケーブル長: 1.5 m 編み込みケーブル

マイク仕様

- チャンネル: ステレオ
- オーディオコーデック: 16bit 48KHz
- 極性パターン:オムニディレクショナル
- 感度: -26dB FS

5. RAZER KIYO PRO ULTRA のセットアップ

1. カメラからレンズカバーを取り外します。



2. 必要に応じてスタンドのカメラのパンとチルトの角度を調整します。



希望のパンの角度になるようにスタンドのロックノブを適切にゆるめたり締めたりします。カメラのパンの角度を調整する前に、スタンドの表面に傷がつかないようカメラを少し傾けることをおすすめします。

3. USB Type-A to C ケーブルを使って PC の USB ポートにカメラを接続します。



- パッケージに付属の USB Type-A to C ケーブルのみを使用してください。カメラの配信 および録画のパフォーマンスを最適化するには、カメラを PC の USB 3.0 ポートに直接 接続してください。USB 2.0 ポート、USB ハブ、スイッチ、またはエクステンダーに接続す ると、パフォーマンスに影響する可能性があります。
- セットアップ環境に応じて、カメラをモニター上もしくはテーブルに配置したり、カメラのスレッド マウントを使用して三脚(別売り)に取り付けることができます。スタンドを取り外して三脚に 直接取り付けることもできます。



*カメラを取り外す、またはパンの角度を調整する際、スタンドの表面に傷がつかない よう最初にカメラを少し傾けてください。 5. プライバシーシャッターダイアルを時計回りに回すとカメラのレンズカバーが開き、カメラアプ リケーションが起動します。カメラのステータスインジケーターが点灯し、カメラが起動したこと を示します。



6. Razer Synapse* アプリを使用して ISO、シャッタースピード、高度ライブ顔追尾、視野角 (FOV) といったカメラの設定をカスタマイズできます。

*プロンプトが表示されたら Razer Synapse をインストールするか、razer.com/synapse からイ ンストーラーをダウンロードします。

6. カメラの使用方法

カメラのパンの角度の調整

1. スタンドのロックノブを操作するにはカメラのスタンドを開きます。



2. スタンドのロックノブのハンドルを下げて、回転させながらスタンドに対しカメラを適切にゆる めたり締めたりします。



3. 必要に応じてカメラを少し傾け、パンの角度を調整します。



4. 希望のパンの角度でスタンドのロックノブを締め、ハンドルを戻します。



7. RAZER SYNAPSE 経由での RAZER KIYO PRO ULTRA の設定

 インストール、アップデート、クラウドベースの機能には、インターネット接続が必要です。Razer ID アカウントの登録が推奨されますが、これは任意です。示されたすべての機能は現在のソフト ウェアバージョン、接続デバイス、サポートされるアプリとソフトウェアに基づいて変更される場合 があります。

SYNAPSE タブ

Razer Synapse をインストールした後の初期起動画面では [Synapse] タブがデフォルトで表示されます。このタブでは [ダッシュボード] サブタブを表示できます。

ダッシュボード

[ダッシュボード] サブタブでは Razer Synapse の概要が表示され、お使いのすべての Razer デバイ ス、モジュールならびにオンラインサービスにアクセスできます。



モジュール

[モジュール] サブタブには、インストールされているすべてのモジュールとインストール可能なモジュ ールが表示されます。



グローバルショートカット

Razer Synapse 対応デバイスの入力からのカスタムキーの組み合わせに操作または Razer Synapse 機能をバインドします。これはすべてのデバイスプロファイルに使用できます。 <u>プロファイル</u> について詳細はこちら

_	
н	
-	

Razer Synapse 対応デバイスの入力のみが認識されます。

SYNAPSE ストリーミング	วีอว <i>ท</i> าให	¢ – 🗆 X
く 〉 ダッシュボード モジュ	ール グローバルショートカット	•
	ショートカット - グローバルショートカットとは、すべてのデパイスプロファイルで機能するユーザー指定のキーの組み合わせです。この機能はRazer Synapse 3 対応デパイスの入力にのみ有効です。 - - - + ショートカットの追加	+

[ストリーミング] タブ

Razer Kiyo Pro Ultra のメインタブが [ストリーミング] タブです。ここから、カメラのフィードを確認し、 キャプチャ設定をカスタマイズすることができます。このタブに適用された変更内容は、システム上お よびクラウドストレージ上に自動保存されます。

カスタマイズ

カメラのメインサブタブが [カスタマイズ] サブタブです。ここでは、リアルタイムでプレビューを確認 し、ズームやフォーカスモード、画像処理、色調整といったキャプチャ設定を調整できます。



プロファイル

プロファイルは Razer デバイスの全設定を保存するためのデータ保存先です。デフォルト設定では プロファイル名はお使いのシステム名に基づいています。プロファイルの対応するその他ボタン (•••)を押して、プロファイルの追加、インポート、名前変更、複製、エクスポート、削除、またはデフ ォルトへのリセットを行うことができます。

プレビュー

[プレビュー] トグルを有効にすると、[プレビュー] には、カメラのリアルタイムのディスプレイが表示されます。解像度、ズーム、視野角 (FOV)、ISO、シャッタースピードといったいくつかのカメラの設定が 下部に表示されます。

保存

Razer Synapse の設定をカメラに保存しておき、他のアプリケーションで使用できます。

カメラ

被写体とカメラとの距離や、被写体をどのように追跡するかを設定・コントロールしたり、撮影の明る さを調整したりできます。



カメラの設定をカスタマイズするにはまず、[プレビュー]トグルを有効にする必要があります。カメラが Razer Synapse で有効になっている場合、その他のアプリはカメラを使用できません。

ズーム

ズームスライダーを使用して、被写体の近さやカメラのキャプチャエリアの広さを調節したり、パンや チルトを使用してズームするエリアをコントロールしたりできます。 フォーカス

カメラがどのように被写体に焦点を合わせるか、設定されたルームライティングに対してどの程度の 速さでフォーカスポイントを探すかをコントロールします。

- フォーカス:オートフォーカスとマニュアルフォーカスを切り替えます。[手動] に設定すると、ス ライダーを使ってカメラのフォーカスを手動で調整することができます。[フォーカス] を [自動] に設定すると、カメラは以下の設定を使用して自動的に被写体に焦点を合わせます。カメラ の焦点を手動で調節するにはこの設定を無効にします。
 - モード: カメラが被写体にどのように焦点を合わせるか調整します。デフォルトのフォーカスの場合は [標準] を使用し、被写体の顔に焦点を合わせる場合は [顔] を使用します。
 - トラッキング:カメラがどの程度の速さでフォーカスポイントを探すかを調整します。被 写体がじっとしているか、動きのない薄暗い環境では[パッシブ]が推奨され、被写体 が動く(コントラストが適度)場合は、より頻繁にフォーカスポイントを探す[レスポンシ ブ]が最適です。
- ライティングの種類: 被写体の現在のライティングを設定します。自然光の環境の場合は [標準]、カラー照明環境の場合は [スタイライズド] を使用します。

露出

画像のハイライトやシャドウを自動的に調節できるようにすることにより、カメラがどのように被写体の露出を判断するか設定します。照明に合わせてカメラの感度を手動で調節することもできます。有効にすると、以下のカメラ設定が調節できます。

- **測光**: 被写体の露出のためにカメラがどのように自動的に場面を判断するか設定します。
 - 平均: カメラは、被写体の露出設定の基準として場面全体を判断します。
 - 中央:カメラは、中央により焦点を合わせながら、場面全体を使用して露出設定を判断します。
 - 顏:露出設定は、場面内で検出された顔を使用して判断されます。
- 補正: スライダーを使用してカメラの推奨露出設定をカスタマイズします。

無効にすると、露出の判断基準を手動で調節することができます。

ISO: 照明に対するカメラのセンサーの感度を調節します。明るい場面で最高の画質を得るには、ISO 設定を低くすることが推奨されます。ISO 設定を高くすると、薄暗い場面でも被写体をとらえることができますが、画像が粗くなることが予想されます。

- シャッタースピード:カメラのセンサーがどの程度光を取り入れるか判断します。動画でのモーションブラーを軽減するには、高速のシャッタースピードが推奨されます。
- ① カメラの現在の ISO と [シャッタースピード] のステータスは、[プレビュー] 下部に表示されま f_{o}

処理

カメラの画質と MJPEG 形式の処理、明るさと歪みの補正、ノイズリダクションをコントロールします。



解像度と MJPEG 画質

カメラの静止画と動画の画質をコントロールします。

解像度:提供されるドロップダウンオプションを使用してカメラの画像のシャープさ、画質、フレームレートを設定します。

解像度が高いと、写真と動画が鮮明でクリアになり、ファイルサイズが大きくなります。

 MJPEG 画質: MJPEG 形式での録画時にカメラが [画質] または [パフォーマンス] のどちら を重視するかを設定します。

デフォルトでは、[自動] に設定されており、カメラが [画質] または [パフォーマンス] のどちら を優先して録画するかを設定できます。[手動] に設定すると、スライダーを使用してカメラの MJPEG 画質の設定を調整できます。

HDR

明るい場面や暗い場面で、露出オーバーや露出アンダーの補正をしながら、カメラの色調やダイナミックレンジを強化します。

この機能を有効にすると、カメラのフレームレートが低くなることが予想されます。

レンズ歪み補正

有効にすると、カメラは画像の歪みを自動的に補正します。

低光量補正

有効にすると、薄暗い場面での撮影時に明るさを自動的に調節します。

ダイナミックノイズリダクション

有効にすると、ノイズやアーティファクトを軽減し、薄暗い場面でも全体的な画質を向上させます。明 るい場面でカメラを使用する場合はこれらの機能を無効にする必要があります。

- 2D ノイズリダクション: 全体的なノイズリダクションを優先します。
- 3D ノイズリダクション: モーションブラーの場面でノイズを軽減します。

カメラの現在のノイズリダクションステータスは、[プレビュー] 下部に表示されます。

画像

プリセットを使用してカメラの画像設定をカスタマイズしたり、必要に応じてその他の設定をカスタマイズすることで調整したりできます。



画像プリセット

カメラのカスタマイズ済み画像設定を使用します。

明るさ

カメラの画像の全体的な明るさをコントロールします。

コントラスト

カメラの画像内でトーン分離を強調します。

彩度

カメラの画像の鮮やかさを変更します。

ホワイトバランス

カメラの光源の色温度をコントロールします。デフォルトでは、[自動] に設定されており、カメラは画像の最適な色温度を判断します。

アンチフリッカー

居住国の周波数に合わせてカメラの周波数を設定します。

ウォーターマーク

撮影したすべての画像または動画に Razer デバイスのウォーターマークを追加します。

ビデオのミラーリング

カメラのフィードを反転させてミラーリングした [プレビュー] を表示します。

Windows UVC 設定

オペレーティングシステムのカメラのプロパティ ウィンドウを開いて、色補正やカメラコントロールをカ スタマイズできます。

● [詳細設定] や他のカメラアプリで設定変更する際に、Razer Synapse では維持したい設定を選 択するプロンプトが表示されます。[詳細設定] や他のカメラアプリで行った変更を維持するに は、プロンプトが表示された際に [カメラ] を選択します。

[設定] ウィンドウ

Razer Synapse で(♀)ボタンをクリックしてアクセスできる [設定] ウィンドウでは、起動時の動作と Razer Synapse の表示言語の設定、接続した各 Razer デバイスのマスターガイドの表示、あるいは 接続した任意の Razer デバイスの出荷時設定へのリセットが可能です。



[一般] タブ

[一般] タブでは、ソフトウェアの表示言語、起動時の動作、テーマ、画面上通知を変更することができます。さらに、プロファイルとクラウド (♂)の手動同期や、接続したすべての Razer デバイスやインストール済みモジュールのマスターガイドの表示が可能です。

[ダッシュボード] タブ

[ダッシュボード] タブを使用してセットアップ環境に基づいて Razer デバイスの推奨事項をカスタマイ ズできます。また、プレイしているゲームは [ダッシュボード] に表示されます。

[リセット] タブ

[リセット] タブでは、オンボードメモリを搭載した接続中の全 Razer デバイスを出荷状態にリセットで きます。また Razer Synapse のチュートリアルがリセットされるため、次回の再起動時に Razer Synapse の各種機能を改めて確認することができます。

Razer デバイスをリセットすると、選択したデバイスのオンボードメモリに保存されたすべてのプロファイルが消去されます。

[情報] タブ

[情報] タブでは、簡単なソフトウェア情報と著作権宣言文が確認でき、利用条件に関するリンクが含まれています。このタブでソフトウェアアップデートを確認したり、Razer のソーシャルコミュニティにア クセスしたりできます。

8. 安全上の注意とメンテナンス

安全上のガイドライン

Razer Kiyo Pro Ultra の使用時に最大限の安全性を実現するため、以下のガイドラインに従うことを 推奨します。

- 本製品の操作に問題が発生し、トラブルシューティングで解決できない場合は、本製品を電 源から外し、Razer ホットラインに連絡するか、<u>support.razer.com</u>でサポートをご依頼ください。
- 本製品は分解しないでください。また、異常な電流負荷をかけて操作しないでください。保証 が無効になります。
- 水際、湿気のある場所、濡れた面で本製品を使用したり、置いたりしないでください。
- カメラやレンズを直射日光にさらさないでください。
- 熱源や、裸火、その他ラジエーターやコンロ、暖炉、ろうそくの近くで本製品を使用したり、置いたりしないでください。
- カメラが常に安定した場所に固定されていること、または、スレッドマウントを使用してアクセ サリまたは表面、あるいは取り外し可能なスタンドに固定されていることを確認してください。
- カメラを取り外す、またはパンの角度を調整する際、スタンドの表面に傷がつかない よう最初にカメラを少し傾けてください。
- 本製品が、液体、湿気、または水分などに触れないようにしてください。本製品は、所定の温度範囲(0°C~40°C)内で操作してください。温度がこの範囲外になった場合は、本製品のプラグを外したり、電源をオフにしたりして温度が最適レベルに安定するまでお待ちください。

メンテナンスと使い方

Razer Kiyo Pro Ultra を最適な状態に保つには、最低限のメンテナンスが必要です。月に一度、汚れの蓄積を避けるため、本製品をコンピューターから取り外して、柔らかな布や綿棒などを使って清掃することを推奨します。石けん、刺激の強い洗剤、研磨剤は使用しないでください。

9. 法律関係

著作権および知的財産権情報

©2023 Razer Inc. All rights reserved.Razer、トリプルヘッドスネークのロゴ、Razer ロゴ、「For Gamers.By Gamers」、および「Razer Chroma」ロゴは、米国内およびその他の国の Razer Inc. また は関連企業の商標または登録商標です。その他すべての登録商標は、それぞれの企業の所有物 です。

STARVIS[™] および STARVIS[™] 2 は、Sony Group Corporation または関連会社の登録商標または商 標です。

Windows および Windows ロゴは、Microsoft グループ企業各社の商標です。

Razer Inc. (「Razer」)は、本書に記載されている製品に関する、著作権、商標、企業秘密、特許、特許出願、またはその他の知的財産権を(登録、未登録に関わらず)所有することができます。本書の提供により、前述の著作権、商標、特許、または他の知的所有権の使用許諾がお客様に付与されるわけではありません。Razer Kiyo Pro Ultra (「本製品」)は、パッケージなどに掲載された写真と異なる場合があります。Razer は、かかる違いまたは外観上の誤りには責任を負わないものとします。本書に記載されている情報は、予告なく変更される場合があります。

製品の限定保証

製品の限定保証の最新かつ現行の条件については、razer.com/warranty を参照してください。

法的責任の制限

いかなる場合も、Razer は、製品の流通、販売、転売、使用、または製品が使用できないことから生 じる、いかなる利益損失、情報やデータの喪失、特別な、偶発的な、間接的な、懲罰的な、必然的 な、または偶発的な損傷にも責任を負いません。いかなる場合も、Razer の債務は、製品の小売購 入額を超えないものとします。

一般

上記条件は、製品が購入された法域の法律の下で管理、解釈されるものとします。本契約内のいず れかの条項が無効あるいは法的強制力がないと考えられる場合、その条項は(その条項が無効あ るいは法的強制力がない限り)無効となり除外と見なされますが、残りの条項のいずれも無効にな ることはありません。Razer は、いずれの条項も予告なしにいつでも修正する権利を留保します。